

The Door Step to Japan



2013年
秋冬号



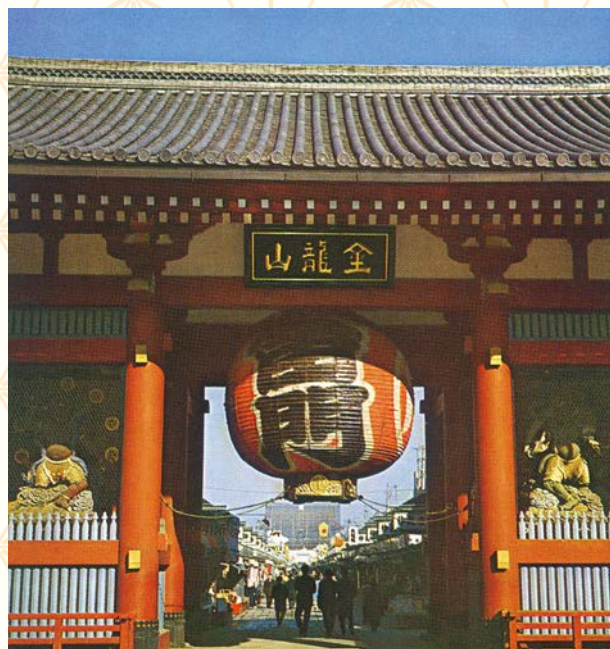
平成二十五年 癸巳		平成二十六年 甲午	
七月 (文月)	九月 (長月)	十一月 (霜月)	十二月 (師走)
九、十日 四方六千日 (ほおずき市) 二十七日 隅田山花火大会	二十三日 彼岸会 二十八日 あひす・ぬーぼー in 浅草	三、五日 東京時代まつり・白鷺の舞 三、十五、二十七日 西の市 十五日 七五三	十七、十九日 歳の市 (羽子板市) 三十一日 除夜の鐘 (弁天山)
八月 (葉月)	十月 (神無月)	二月 (如月)	三月 (弥生)
六、日 台東薪能 十五日 万盞燈籠供養会 三十一日 浅草サンバカーニバル	十八日 金龍の舞・菊供養 十月十六、十七、十八日 浅草菊花展	八日 針供養	十八日 浅草観音示現会・金龍の舞
一月 (睦月)	四月 (卯月)	五月 (皐月)	六月 (水無月)
初詣 浅草名所七福神もうで	二十日 早慶レカッタ	五日 宝の舞 十六、十八日 三社祭	二十八、二十九日 お富士様の植木市
二月 (如月)	三月 (弥生)	四月 (卯月)	五月 (皐月)
三日 節分の日	八日 早慶レカッタ	二十日 早慶レカッタ	二十八、二十九日 お富士様の植木市
三月 (弥生)	四月 (卯月)	五月 (皐月)	六月 (水無月)
十八日 浅草観音示現会・金龍の舞	二十日 早慶レカッタ	五日 宝の舞 十六、十八日 三社祭	二十八、二十九日 お富士様の植木市
七月 (文月)	九月 (長月)	十一月 (霜月)	十二月 (師走)
九、十日 四方六千日 (ほおずき市) 二十七日 隅田山花火大会	二十三日 彼岸会 二十八日 あひす・ぬーぼー in 浅草	三、五日 東京時代まつり・白鷺の舞 三、十五、二十七日 西の市 十五日 七五三	十七、十九日 歳の市 (羽子板市) 三十一日 除夜の鐘 (弁天山)

小柄な観音様に 大柄な大提灯

浅草にお越しのみなさん。現在、雷門修復工事中で
大提灯は取り外されております。

雷門の初代大提灯は、丸型で書体も違っていました。その後、大およそ10年毎に新調され、今年まで五代目を数えました。しかし、掛け替えは順調に推移しているとはいえ、平成15(2003)年8月に新調された五代目は、同年11月に再度掛け替えられたのはご存じですか。寸法を間違えて一尺ほど長かったので、造り直されたのです。この掛け替えは人知れず行われたためその事実を知る人は浅草でも少ないようです。それを数えると次は六代目となるのですが、正式記録では無く、今年、11月18日には、新調された六代目が登場することになっております。

初代雷門の大提灯



寸法を間違え、僅か一月だけだった五代目大提灯



正式な五代目



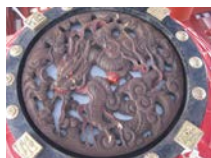
浅草発・下町の歩き方

その15 浅草で龍を探せ!

雷門の大提灯の上にある「金龍山」の山号。これは観音様が示現した時に巨大な金鱗の龍が天から舞い降り、観音様を守護した言い伝えによるもの。だから浅草寺には龍にまつわるものが随所に見られるのです! 龍を探して歩けば、いつもと違った浅草が見えてくるかも…?

浅草寺境内

- ① 雷門の提灯の底 ② 宝蔵門の提灯の底 ③ 本堂の提灯の底



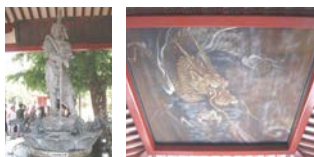
普段、提灯の底なんてわざわざ見ないかもしれないけど、ここにも立派な龍の彫刻が! 渡邊崇雲作。

- ④ 雷門の天龍像 ⑤ 雷門の金龍像



風神・雷神様は有名だけどその裏の二像にも注目。天龍は平櫛田中、金龍は菅原安男作。

- ⑥ 手水舎の龍



本堂手前の手水舎には8頭の龍。高村光雲作の沙羅羅竜王像の体にも巻きつき、天井画にも。

- ⑦ 本堂の天井画



本堂の天井には川端龍子が昭和31年に描いた「龍之図」。縦6.4m・横4.9mの大迫力。

- ⑧ 浅草神社の欄間



浅草神社の周囲の欄間には飛龍が。胴体が魚で翼を持つ霊獣です。

- ⑨ 銭塚弁才天の破風



影向堂一帯にある銭塚弁才天。よく見るとこんなところにも龍が。

- ⑩ 金龍権現と九頭龍権現の錠前



厨子を閉じている錠前も龍! 他にも探せば見つかるかも。

門前町にも…

- 11 東京メトロ浅草駅のレリーフ

1番出口に出るエレベーター前の地下2階に。地下鉄が開業した昭和4年に作られ、長らく地下道の天井にあったもの。



- 12 龍昇亭西むらの龍最中

龍昇亭西むら P.28

安政元(1854)年創業の老舗和菓子屋の看板商品。龍は先代主人のデザイン。



- 13 辻屋本店の下駄

辻屋本店 P.27

足元にも龍を。龍柄は人気の題材なので常時何点か取り揃えているそう。



- 14 ふじ屋の手ぬぐい

ふじ屋 P.25

江戸っ子の粋を表現する小物の代表格・手ぬぐい。黒一色の雲龍図が美しい。



番外編

東浅草郵便局の風景印

金龍の舞を描いた図案入りの消印があります。(東浅草1-21-6)



年中行事

- 15 金龍の舞



浅草寺と金龍のゆかりを舞にした「金龍の舞」は昭和33年に本堂落慶を記念して始まり、10月18日の菊供養と3月18日の浅草寺示現会などで見られます。「先頭に立つ蓮華珠が観音様の象徴で、それをお慕いする金龍の様子が表現されています。龍がとぐろを巻く場面や蓮華珠に食いつくクライマックスなど、舞方同士のあうんの呼吸が見どころです」と金龍の舞を続けて40年以上の高岡修一さん(今半取締役会長・槐の会会員)。動く龍を見るなら秋冬がチャンスですよ!

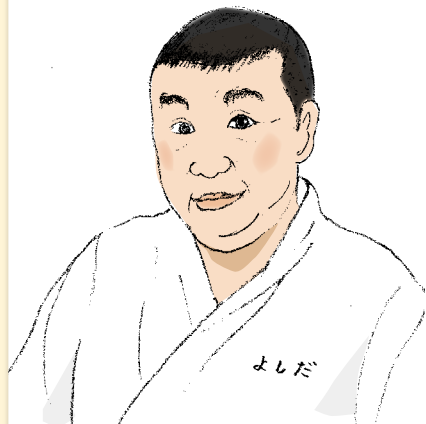


あの店この顔

鮨よしだ

吉田 隆広さん

よしだ たかひろ



結婚を機に平成5年に浅草に店を開いたご主人。開業20年を迎えた平成25年夏には店舗を全面改装し、真新しい店舗でお鮨が味わえます。今も休日はお鮨屋めぐりをするという根っからの鮨好きだけに、全国津々浦々から選りすぐった旨い魚が揃っています。夜が早い浅草で24時まで営業なのも嬉しいところ。「昼もいいけど夜の浅草もすご〜いいですよ。歴史ある夜の浅草ならお任せ下さい！」

お店の紹介はP.19

雷門三定

真田 薫さん

さなだ かおる



雷門のすぐそばに本館と新館を構える天ぶらの三定。江戸時代、三河出身の定吉が人形町の自宅前で江戸近海の小魚をごま油で揚げて売ったのが始まりで、浅草での営業は160余年を数えます。オーナーシェフのご主人は、大学時代はレスリング部に所属し、徹底的に心身を鍛えた体育会系。自身の料理にも厳しく、妥協を許さぬ、おいしいお料理をお客様にお出ししてゆく事をポリシーに掲げます。

お店の紹介はP.18



熊野屋

東 守彦さん

あずま もりひこ



五島列島の剣先するめや仙台ホヤの塩辛など、ご主人オスマメの美味しい乾物が店先に並びます。店は大正9年に吉原で開業し、昭和25年に現在地に。三代目ご主人は三越で8年間修行した後に家業を継いだ元デパートマンで、ユーミンの歌が好き(特に荒井由実時代)という一面も。「休日は2匹のマルチーズと遊ぶのが楽しい」と話すそのお顔は、かわいいうんちゃんのようにもありませんか? (失礼!)

お店の紹介はP.24



都鳥

川村 好子さん

かわむら よしこ



祖父は新派の役者、母は芸者という環境で育った美人女将。15歳で半玉としてお披露目してから27年間芸者を続けた後、観音裏・都鳥の女将に就任しました。一人でも多くのお客様に気軽に料亭に来て頂きたい、女性のお客様にも花柳界の遊びを知ってもらいたいと江戸の昔を体験できる「江戸の遊びのコース」などを企画。そのバイタリティで伝統ある花柳界の文化を絶やさぬよう奮闘を続けています。

お店の紹介はP.21





浅草1丁目1番地1号にあるクラシックな建物「神谷バー」は、この街の顔といっても過言ではありません。アルコール大好きな我がご隠居も、すっかりお世話になっているようで…。

ビールと交互に飲むのが神谷バースタイル

そりゃアンタ、浅草の酒といったら神谷バーの「デンキブラン」だね。元は初代の神谷傳兵衛さんが明治13年に始めた醸造所兼銘酒店だったが、やがて西洋風に改装してバーを開業。今の建物は大正10年落成で、平成23年にはついに国の登録有形文化財になっちゃった。

俺が子どもの頃は、いつかあの店に入ってみたって憧れてたもんさ。願いが叶ったのは終戦後の大人になってから。基本が相席で、オドオド入っていった若造に馴染み客がいろいろ教えてくれるんだ。デンキブランはアルコール度数30度ないし40度の強い酒だから必ず水と一緒に出てくるけど、ビールも頼んで交互に飲むのが「神谷バースタイル」。デンキブランは甘口だから、ビールで口をさっぱりさせて、またデンキブラン。結局みんな、酒が好きなだけなんだね。

ビールっていやあ、当時は吾妻橋向こうのアサヒビールと神谷バーが隅田川の下でパイプでつながって、だから神谷バーのビールはうまいんだなんて話を信じてる輩もいた。今でいう都市伝説っていうの？

第二三回

● 大正モダンと古きよき昭和が薫る酒 神谷バーのデンキブラン

親から子へ、子から孫へ 世代を結ぶデンキブラン

あの頃は六区の興行街も一番活気があって、映画や芝居を見て、帰りにデンキブラン飲むのが大人の男の楽しみだった。そうそう神谷バーの1階には昭和45年まで女子便所がなかったんだぜ。夫が飲む間、妻は店の外で待ってる…なんて奥ゆかしい時代だったんだね。

そんな神谷バーも、最近では子供用の椅子が用意され、家族全員で楽しめる店になった。女の子の方が酒が強くなって、デンキブランを興味津々で注文するっていうから時代は変わったんだね。それはそれでいいことだけど、今も一人入ってきて、デンキブランとビールをきれいに飲んでいる御仁を見ると、つい声をかけて昔語りをしたくなるね。

これは今の社長から聞いた話だけど、カニクリームコロッケを頼んで、デンキブランをちょっとずつ飲んでる中年客がいたんだって。話を聞くと、お父上がデンキブランが大好きでよく店に来ていたけど、半月前に亡くなったとか。本人は飲めないのに、遺影を持っての重い酒だったんだね。ひょっとしたら俺も、会話したことがあるお客さんだったかもしれねえな。そう考えるとしみりしてくるね。ま、うちのせがれは、こんな粋なことしてくれそうにはねえけどな。



開運ポチ袋 千年

2014年のお年玉にどうぞ!



作り方

ポチ袋の型紙を切り抜き、点線にそって折ります。のりしろに糊を塗って左右をとめたら出来上がり。



● 型紙は200%拡大コピーして使ってください。

浅草を彩る9月~2月の代表的催事

長月

9月

彼岸会
● 9月23日

お彼岸は、気候もよく太陽が真西に沈むこの時期を修行にあて、太陽の恵みに感謝し五穀豊穡を願う祈りに端を発しています。浅草寺では、五重塔に霊柩を安置しているご信徒に拝殿を開放し、自由に参拝していただいています。

霜月

11月

東京時代まつり・白鷺の舞
● 11月3日

今でも浅草は江戸の名残を最も色濃く残す町、東京の代表的下町として全世界の人々の人気を博しています。平成元年11月3日から始められた「東京時代まつり」は、東京の歴史と文化の原点は浅草であるという観点から、江戸・東京の歴史絵巻の行列が浅草の町を行進します。さまざまな時代絵巻は、多くの観客を集める催しとなっています。この時代絵巻の一つに白鷺の舞があります。白鷺の舞は古い時代の祭礼行列の中にある「鷺舞」の姿を浅草観光連盟が復興したものです。

酉の市

● 11月3・15・27日

酉の市は、秋の収穫期に神社に鶏を奉納した「とりまつり」に由来し、神社から農家に授ける熊手が「とりこむ」ということで縁起が良く、商売繁昌を願う催しとなりました。酉の市で有名なのが浅草・千束にある鷺（おとり）神社。その愛称である「おとりさん」がいつしか酉の市のことを指すようになりました。酉の市は11月の酉の日に開かれます。三の酉までである年は火事が多いという俗説がありますが、今年はこの酉まで。といっても、火の用心にはお気をつけ下さい。



師走

12月

納めの観音、歳の市《羽子板市》
● 12月17~19日

毎年観音様の御縁日である18日の前後を含めた17、18、19日の3日間行われており、もとは正月の飾り物などを中心とした市でした。今でも観音北側の広場では、しめ飾りなどの卸売りをするお店も立ち並び通常「ガサ市」と呼ばれ、これを小売りする人達が仕入れにきています。江戸末期より「生まれた子が邪気をはねのけ健やかに育つ市に通じる」との謂れから女兒の出産には必ず羽子板を贈る風習が始まり、今では「羽子板市」と呼ばれるようになりました。



睦月

1月

浅草観音初詣
● 1月1日

除夜の鐘と浅草寺開扉とともに始まる初詣。正月期間中、表参道である仲見世をはじめ境内は華やいだ人々で埋まります。

如月

2月

節分会
● 2月3日

節分とは一年の春夏秋冬を分ける言葉で本来年に4回あるはずですが、現在では立春の前日のみをさしています。浅草寺では1時と2時の2回にわたり、信徒の有志が年男となり本堂東側回廊の舞台で、また西側影向堂の舞台では観光連盟主催による豆撒きが古式追儀式の終了後2時半~6時までの間5回に分けて行われています。



1月 浅草観音初詣



1月 江戸消防記念会・はしご乗り

神無月

10月

金龍の舞
● 10月18日

浅草寺の正しい名称は「金龍山浅草寺」といいます。金龍山の山号は、浅草観音承応縁起に書かれている「十八日、寺辺に一夜にして松千株ほど生ず、三日を過ぎて天より長さ百寸ばかりの金鱗の龍、松の中に下りし」に由来しています。この故事を踏まえて創作された舞が「金龍の舞」です。毎年3月と10月の18日に、いなせ半纏、はらがけ、もも引きの江戸っ子姿の浅草寺舞保存会メンバー9名の手によって勇壮に演じられています。



10月 浅草菊花展



11月 東京時代まつり・白鷺の舞



2月 節分会

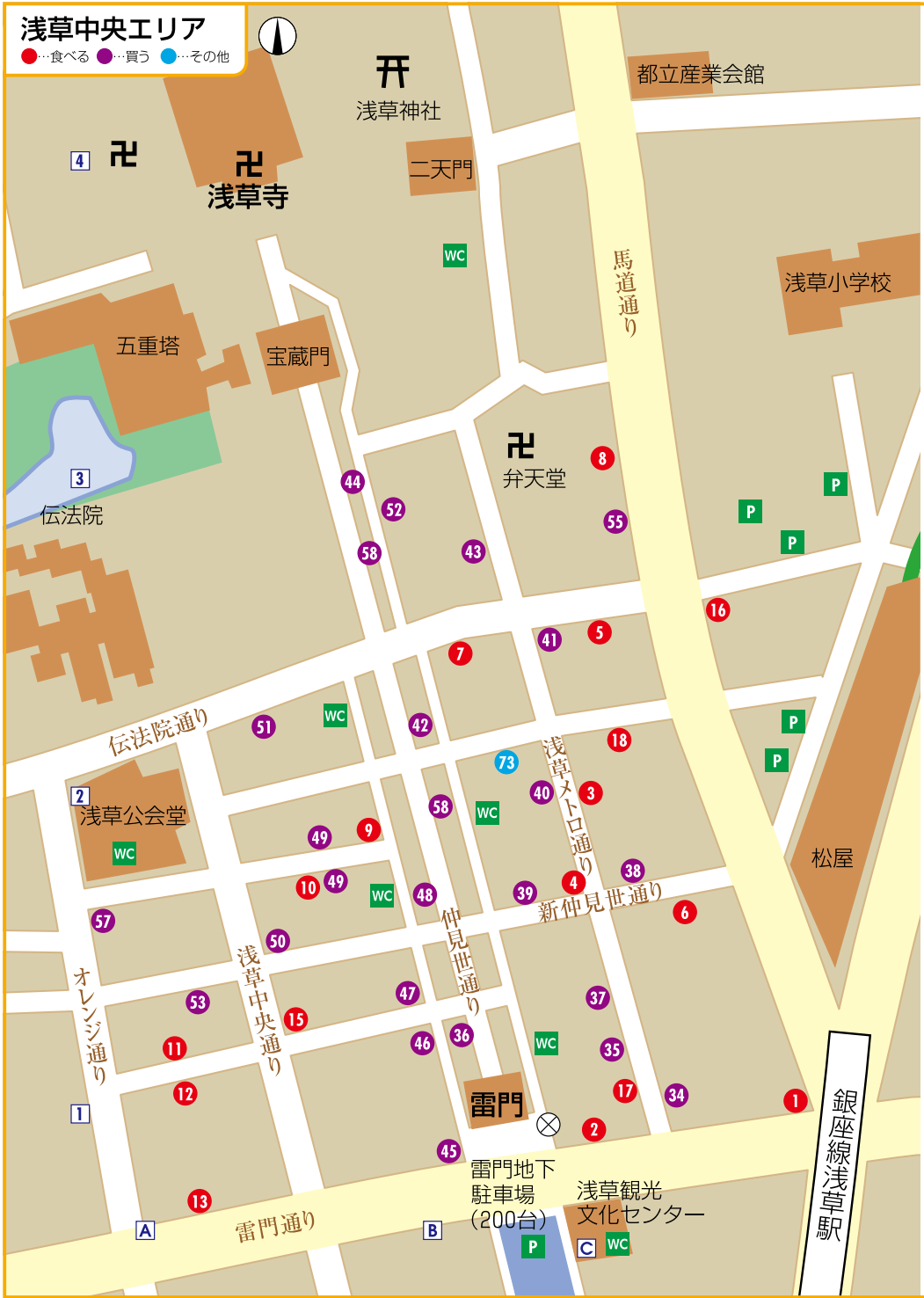
9月~2月 その他の催事

- ◆ 浅草菊花展……………10月16日~11月12日
- ◆ 七五三加持会……………11月15日
- ◆ 除夜の鐘……………12月31日
- ◆ 浅草名所七福神詣り……………1月1日~
- ◆ 江戸消防記念会・はしご乗り…1月6日
- ◆ 待乳山聖天・大根祭り……………1月7日
- ◆ 針供養……………2月8日



浅草寺境内石碑ガイド 浅草寺境内の主だった句碑・顕彰碑

- 1 川口松太郎の句碑**
「生きるということは、むずかしき、夜寒かな」と刻む。
- 2 久保田万太郎の句碑**
「竹馬やいろはにはへとちりちりに」と刻む。
- 3 市川猿翁の句碑**
「まだ身にそはず衣がえ」という三代目市川猿之助の句を刻む。
- 4 河竹黙阿弥顕彰碑**
歌舞伎狂言作者・河竹黙阿弥を顕彰して、台東区が建立した。
- 5 中村吉右衛門の句碑**
「女房も同じ氏子や除夜詣」と刻む。
- 6 並木五瓶の句碑**
「月花のたわみころや雪の竹」と刻む。
- 7 山東京伝机塚の碑**
江戸時代後期の戯作者・山東京伝の愛用した文机が埋めらた上に建てられたとされる碑。
- 8 釘供養碑**
- 9 団十郎「暫」の像**
九代目市川團十郎の歌舞伎十八番「暫」の像。
- 10 映画弁士塚**
無声映画時代の名弁士たちを記念して建立。
- 11 半七塚の碑**
捕り物小説の生みの親である岡本綺堂を記念して建立。
- 12 三匠の句碑**
宗因・芭蕉・其角という三人の佳句を刻む。
- 13 正岡子規句碑**
「観音で雨に逢いけり花盛」と刻む。
- 14 芭蕉像と句碑**
「くわんをんのいらか見やりつ花の雲」の句を上部に、下部に松尾芭蕉の座像を刻む。
- 15 旧五重塔跡碑**



中央部会員店

- 1 神谷バー
- 2 雷門 三定
- 3 もんじゃ こばやし
- 4 浅草うまいもん あづま
- 5 炭火もつ焼 千代乃家
- 6 かと里
- 7 名代ら一めん 与ろみ屋
- 8 浅草 鮎よしだ
- 9 釜めし 麻鳥
- 10 炭火会席 蔵
- 11 お好み焼き 一丁目
- 12 和風居酒屋 魚菜
- 13 天ぶら 葵丸進
- 15 三角
- 16 鮎忠 花川戸店
- 17 喫茶クラウン
- 18 鉢の木
- 34 手焼きせんべい 和泉屋本店
- 35 手焼きせんべい 和泉屋観音通り店
- 36 浅草きびだんご あづま
- 37 諸国名産珍味 熊野屋
- 38 おもちゃのサワダ
- 39 婦人・子供服 東京モード
- 40 組紐 桐生堂
- 41 のれん べんがら
- 42 手焼きせんべい 和泉屋仲見世店
- 43 てめぐい ふじ屋
- 44 あげまんじゅう 浅草九重
- 45 常盤堂雷おこし本舗
- 46 刃物 かね惣
- 47 舞扇 文扇堂雷門店
- 48 舞扇 文扇堂仲見世店
- 49 ミドリ屋
- 50 毛皮・婦人服 三ツ福ハシモト
- 51 よのや櫛舗
- 52 よ兵衛
- 53 バッグ マツモト
- 55 ネオ薬局
- 57 江戸金銀工芸もり銀
- 58 コマチヘア
- 73 村石電気工事



北部会員店

- 19 和風れすとらん若
- 20 レストラン にいど・だもおれ
- 21 料亭 都鳥
- 22 すし処 清司
- 59 祭礼用具 宮本卯之助商店本店

山谷堀



山谷堀はかつての吉原への道筋の一つ。柳橋で猪牙船を仕立てたお大尽は、隅田川を上って今戸橋から山谷堀を抜けて吉原へ通った。現在、堀は埋め立てられたが、堀端の桜は当時の名残を残し、今日も桜の名所として知られている。

浅草富士浅間神社



毎年7月1日の富士の山開きで有名な浅間神社(せんげんじんじゃ)は、地元の人から「お富士さん」の愛称で親しまれている。江戸時代に各地に広がった富士浅間神社の信仰だが、浅草富士浅間神社は静岡県富士市から元禄年間に分社したもの。本殿外観は平成9年から10年の改修工事によって漆喰塗りが施されているが、内部には明治11年に建築された土蔵造りが残されている。毎年5月最終土日と6月最終土日に植木市が開かれ、浅草の年中行事として賑わいを見せる。

待乳山聖天



待乳山聖天(まつちやましょうてん)は、正しくは待乳山本龍院という。境内のいたるところに大根と巾着を組み合わせた比翼紋があるが、これは健康増進などを祈願する聖天信仰の現れとされる。毎年恒例の大根まつりには多くの信者が訪れる。昔は待乳山の手前に隅田川が流れ、東都随一を誇る眺望の名所として知られた。現在はその眺めは見られないが、江戸末期に作られた長さ25メートルに及ぶ築地堀などが往時をしのぼせる。



西部会員店

- 23 常寿司
- 24 天麩羅 中清
- 25 料亭 浅草田甫 草津亭
- 26 居酒屋 TAKEYA
- 27 すき焼 浅草今半
- 28 どぜう飯田屋
- 29 中国小菜 龍圓
- 56 和装履物 浅草辻屋本店
- 58 コマチヘア
- 60 デイジー
- 61 渡辺眼鏡商店
- 62 演劇・舞踊小道具 すずや
- 63 足袋・祭用品 むうがや
- 64 祭礼用具 宮本卯之助商店西浅草店
- 65 ヤマダの家具
- 66 今昔きもの龍巳(胡蝶)

江戸下町伝統工芸館



ひさご通り内にある洒落たたずまいの江戸下町伝統工芸館は、台東区の手仕事に生きる職人さんの技術・技法を紹介する文化施設。実演のスケジュールは、ホームページをご覧ください。
<http://www.city.taito.lg.jp/index/kurasahi/shigoto/jibasangyo/kogeikan/index.html>

久保田万太郎誕生の地



久保田万太郎は、明治22年11月7日にこの地に生まれ、大正3年慶応義塾大学文科を卒業するまでの26年間在住。昭和38年5月6日に永眠するまで、明治・大正・昭和の三代に亘り、下町の義理と人情を描いた小説・戯曲等を発表し、文学・演劇界に多大な功績を残した。

南部会員店

- 30 シーフードレストラン 月見草
- 31 ロシア料理 マノス
- 32 うなぎ 初小川
- 33 茶寮 一松
- 67 和菓子 龍昇亭 西むら
- 68 生花 花鈴
- 69 市川とうふ店
- 70 木彫 宗舟
- 71 書道用品 宝研堂
- 72 ゴルフ グリーンジャケット
- 74 内装・リフォーム さとう
- 75 ホテルサンルート浅草

駒形堂



駒形堂(こまんどう)は、浅草寺のご本尊が隅田川から示現され、上陸された地に建てられたお堂で、浅草寺の発祥の地ともいえる。現在は、ご本尊として馬頭観音が祀られている。

岡崎屋勘六(勘亭流元祖)の墓



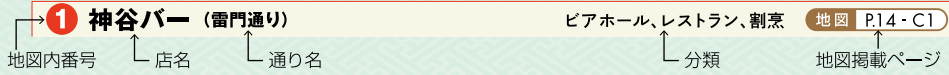
西浅草一丁目にある清光寺の境内に、勘亭流の元祖といわれる岡崎屋勘六(文化2年2月3日に59歳で没)の墓がある。勘六は、延享3年に江戸に生まれ、日本橋で書道塾を開いていた。号を勘亭といひ、安永8年に中村座新春狂言の看板を書いたことが評判を呼び、芝居文字として勘亭の書いた文字(勘亭流)が主流となったという。

はなし塚



田原町駅近くの本法寺境内にある落語ゆかりの珍しい石碑。大戦中に各種芸能団体が演題を自粛した際、落語界でも演題の花柳界・酒・妾などに関する落語53種を禁演落語とした。はなし塚は、中に含まれた名作と先輩の霊を弔うために建立された。この塚の下には禁演落語の台本が納められた。戦後の昭和21年9月には、塚の前で禁演落語復活祭が行われた。

浅草槐の会・会員店紹介



食べる

1 神谷バー (雷門通り) ビアホール、レストラン、割烹 [地図 P.14-C1](#)



明治13年創業、明治45年「神谷バー」と屋号を改めた日本で最初のバー。名物デンキبرانとともに皆様にご愛顧頂いております。お一人様には1階が、グループのお客様には2階レストラン、3階割烹がお勧めです。

電 03-3841-5400
住 台東区浅草1-1-1
営 11:30~22:00
休 火曜日
<http://www.kamiya-bar.com/>



2 三定 雷門 (雷門通り) 天ぷら・和食 [地図 P.14-C1](#)



創業以来江戸前天ぷらの味を守り百六十余年。胡麻のきいた黒っぽい天ぷらですが、あと味が軽いのが身上です。店も仲見世の入口にあり、ご散策に大変便利。季節ごと変わる旬の天ぷらに江戸の粋を御堪能下さい。

電 03-3841-3200
住 台東区浅草1-2-2
営 11:30~21:30
休 無休
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/sansada.html>



3 こぼやし (浅草メトロ通り) お好み焼き・もんじゃ [地図 P.14-C2](#)



当店が自信を持ってお勧めするオリジナル新商品「焼もんじゃ」。お好み焼き?もんじゃ?焼そば?独特な食感を是非お試しください。その他、ボリューム満点、豊富なメニューを取り揃えてお待ちしております。

電 03-3847-6733
住 台東区浅草1-34-4
営 平日11:30~23:00
土日祝11:30~22:00
休 無休
<http://www.monja.co.jp/>



4 浅草うまいもん あづま (新仲見世通り) 和食・寿司・甘味 [地図 P.14-B2](#)



なつかしい味の町下料理(和食、江戸前寿司、オムライス、自家製甘味...)を是非お楽しみ下さい。二階の掘りごたつ席での御宴会も好評です。

電 03-3841-0190
住 台東区浅草1-32-1
営 平日11:00~21:00
土日祝10:30~21:00
休 無休
<http://www.asakusa-azuma.tokyo.walkerplus.com>



5 千代乃家 (伝法院通り) 炭火もつ焼き [地図 P.14-C2](#)



五十年来のタレで炭火焼のもつを御賞味下さい。また、小さい店ならではの手作り、新鮮な肴でお飲物を味わっていただける居酒屋です。

電 03-3844-6925
住 台東区浅草1-35-6
営 平日17:00~24:00
土日16:00~23:00
休 火曜日
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/chiyonoya.html>



6 食処・茶処 かと里 (新仲見世通り) 食処・茶処 [地図 P.14-C2](#)



トレードマークのダイナミックな滝を眺めつつ2階へ上がると、和モダンな空間。みつ豆や白玉、おしるこ、パフェなど、種類豊富な甘味をご用意しております。浅草散策のひとつをお過ごしください。

電 03-3841-7400
住 台東区浅草1-1-11(2F)
営 11:00~18:00
休 木曜日
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/katori.html>



7 名代らーめん 与ろゐ屋 (伝法院通り) らーめん [地図 P.14-B2](#)



醤油らーめん発祥の地、浅草昭和30年代に店主がここで毎日食べていた日本蕎麦屋のらーめんを再現しました。煮干・かつを節のかおり昔ながらの和風らーめんを下町の風情と共にお楽しみ下さい。

電 03-3845-4618
住 台東区浅草1-36-7
営 11:00~20:30
休 無休
<http://www.yoroiya.jp>



8 浅草 鮭よしだ (馬道通り) 寿司 [地図 P.14-C3](#)



「こだわらないのにこだわりたい鮭づくり」日本の旬を浅草で…全国津々浦々の旨い魚にこだわり、江戸前の仕事(煮蛤、鮭のづけ等)にこだわり、そしてお店よりお客様にこだわって頂きたい楽しい鮭屋です。

電 03-3845-7557
住 台東区浅草2-1-14
営 11:30~14:00
17:00~24:00
休 日曜日
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/yoshida.html>



9 麻鳥 (公会堂横通り) 釜めし・串焼き [地図 P.14-B2](#)



新潟県下田町より直送の100%コシヒカリを新鮮な素材と共に一釜づつ心を込めて炊き上げます。地鶏串焼も福島の伊達鶏を紀州備長炭で丁寧に焼き上げます。大切な方々のおもてなしにどうぞごゆっくり御賞味下さい。

電 03-3844-8527
住 台東区浅草1-31-2
営 11:00~21:30
休 無休
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/asadori.html>



10 蔵 (公会堂横通り) 炭火焼会席 [地図 P.14-B2](#)



旬の素材を使ったお勧めの炭火焼会席コース、牛肉は和牛の特選焼物コース、アラカルトでは三陸産の鮑や伊勢海老などもございます。季節によって変わる焼魚も絶品です。焼物は全て炭火焼きで召し上がって頂きます。

電 03-3847-1129
住 台東区浅草1-30-10
営 11:30~22:30
休 無休
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kura.html>



11 一丁目 (雷門柳小路) お好み焼き [地図 P.14-A1](#)



新しい味の発見です!お好み焼きをわさび醤油・ポン酢・抹茶塩などでお召し上がり下さい。もちろんソースも自家製ですから食べ比べてみては? 当店の材料は全て純国産品です。

電 03-3845-7566
住 台東区浅草1-21-2
営 火水木12:00~15:00 17:00~22:30
金17:00~22:30
土日祝11:30~21:30
休 月曜日ただし祭日の場合は火曜日
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/icchome.html>



12 魚菜 (雷門柳小路)

和洋居酒屋風レストラン 地図 P.14-A1



魚菜ではテレビでも紹介された三陸産のアワビの肝ソース焼きが大人気です。一品およびコース料理もございます。大小のご予約を承っております。今話題の焼酎、黒糖・芋・麦・米も取り揃えております。

電 03-3842-1919
住 台東区浅草1-17-9
営 平日17:00~23:30
日祝日12:00~22:30
休 無休



http://www.asakusa.gr.jp/shop/uosai.html

13 葵丸進 (雷門通り)

天麩羅、季節料理、寿司 地図 P.14-A1



「旬の肴に天麩羅でちよいと一杯」季節料理に天井・天麩羅、お椅子席・お座敷席・個室席。お好みのスタイルでおくつろぎください。浅草に行きつけの天麩羅屋はいかがですか。

電 03-3841-0110
住 台東区浅草1-4-4
営 11:00~20:00
休 第2・4月曜日



http://www.aoi-marushin.co.jp/

15 三角 (浅草中央通り)

ふぐ 地図 P.14-A1



明治35年(1902)の創業以来、日本料理店として気取らず下町の味を守りたいと努力しております。ふぐさし、ふぐちり、煮凍り、唐揚、ひれ酒、白子、特に11月頃からの白子焼、白子刺身は大人気の逸品です。是非一度ご賞味下さい。

電 03-3841-7650
住 台東区浅草1-20-7
営 11:30~22:00
13:00~22:00(L021:00)
休 水曜日、正月、お盆は不定休あり



http://www.asakusa-fugu.com/sankaku.htm

16 鮎忠 花川戸店 (馬道通り)

居酒屋 地図 P.14-C3



大衆焼き鳥の元祖は浅草。その焼き鳥を広めた元祖が鮎忠です。新鮮な焼き鳥はもちろん、鰻や昔ながらの一品料理も取り揃えています。大小宴会も随時予約承ります。口福のひとつを鮎忠でお過ごしください!

電 03-3841-6829
住 台東区花川戸1-6-4
営 平日16:00~23:00
土日/12:00~23:00
休 火曜日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/funachu.html

17 喫茶クラウン (観音通り)

喫茶・軽食 地図 P.14-C1



浅草駅からすぐの昔ながらの喫茶店。真心こめて淹れたコーヒーを是非ご賞味ください。モーニングセットはトーストセットとホットケーキセットの2種類。甘くてフワフワのホットケーキは人気一品です。

電 03-3841-7500
住 台東区浅草1-2-13
営 8:00~18:30
休 火曜日(祝日の場合は営業)



http://www.asakusa.gr.jp/shop/crown.html

18 鉢の木 (公会堂東通り)

甘味・喫茶 地図 P.14-C2



浅草寺に詣で、心躍る浅草の賑わいを巡る。熱気に煽られしばしの休息。あんみつ、おしろこ、いそべ巻き…。甘味を口にホットと息。夏のかき氷も人気です。くつろぎの和の空間にお立ち寄りください。

電 03-3843-6755
住 台東区浅草1-34-7
営 11:30~18:00
休 水曜日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/hachinoki.html

19 和風れすとらん若 (浅草猿若町町会事務所側)

洋食レストラン 地図 P.15



江戸の名残の和風作りのお店で、洋食と色々なお酒をお楽しみください。特製ヒレカツサンドと、のりカツロールはお子様からお年寄りまで喜んで頂けるお土産に大人気です。(不定休の為、必ずお電話で御予約下さい。)

電 03-3876-2500
住 台東区浅草6-20-2
営 17:00~21:00
休 不定休のため要予約



http://www.asakusa.gr.jp/shop/waka.html

20 にいど・だもおれ (浅草猿若町市村座跡)

レストラン 地図 P.15



昔の市村座の跡にあるお店です。夜は新鮮な魚介類のお料理で(活カラバガニ等)、お仲間だけの空間をお楽しみ下さい。

電 03-3874-7561
住 台東区浅草6-18-13
小竹猿若町レジデンス1階
営 ランチフリー11:00~14:00
ディナー1日1組予約のみ
休 日祝、第3土曜日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/nidodamore.html

21 都鳥 (浅草観音裏)

料亭 地図 P.15



江戸開府四百年、だからこそ江戸の昔を体験してみませんか。花柳界の楽しさをもっと知って頂きたいと、江戸の遊びのコースを考えました。お客様には和服でお越し頂くなど、一緒に御趣向をお楽しみませんか。

電 03-3874-2175
住 台東区浅草3-23-10
営 18:00~ 要予約
休 土日祝日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/miyakodori.html

22 すし処 清司 (浅草観音裏)

寿司 地図 P.15



すしは日本の食文化。にぎる人の心がお客様に通ってこそ本物だと思います。特に江戸前的小肌、蛤、鰯は逸品です。鮓はもちろん本まぐろです。一味も二味も違うお寿司を是非ご賞味くださいませ。

電 03-3872-7275
住 台東区浅草3-22-12
営 月~土17:00~25:00
祝日18:00~24:00
休 日曜日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/seiji.html

23 常寿司 (たぬき通り)

寿司 地図 P.16-C1



屋台の鮓屋が提供していた昔懐かしい鮓。その味を、今も変わらず作り続けています。肩肘を張らずに、気軽に江戸前寿司を楽しみたい方、お褒め致します。是非お越し下さい。

電 03-3844-9955
住 台東区浅草1-15-7
営 11:30~21:00 休憩なし
休 月曜日



http://www5b.biglobe.ne.jp/~sushi/

24 中清 (オレンジ通り)

天ぷら会席 地図 P.16-C2



数寄屋造りの離れ座敷で昔から変らぬ味の江戸前天麩羅をごゆっくりご賞味下さいませ。

電 03-3841-4015
住 台東区浅草1-39-13
営 平日11:30~14:00、17:00~22:00
土日祝11:30~20:00
休 火曜日、第2、第4月曜日



http://www.nakasei.biz/

25 浅草田南 草津亭 (観音裏言問通り)

料亭 地図 P.16・C3



正月の芝居茶屋から始まり、師走の「おせち料理」まで、移り行く江戸の四季を草津亭がご提案いたします。昼席は5千円から、また、名物の玉子焼や折詰弁当などもデパ地下でお気軽にお買い求めいただけます。

電 03-3841-8236
住 台東区浅草2-27-10
営 12:00~22:00
休 年末年始・夏期・月曜不定休



<http://www.kusatsutei.jp/>

26 TAKEYA (浅草ひさご通り)

居酒屋 地図 P.16・B3



昔からひさご通りは六区興行街から千束吉原に向かう人で賑わう商店街でした。当店はお客様からお年寄りまで、気楽に入れて来て良かったと思われるお店を、従業員一同心がけております。大小予約承ります。

電 03-3841-6555
住 台東区浅草2-25-5
営 平日17:00~23:00
土日12:00~14:30、
17:00~23:00
休 月曜日



<http://www.nakasei.biz/>

27 浅草今半 (国際通り)

すき焼、しゃぶしゃぶ、日本料理 地図 P.16・B2



厳選された黒毛和牛と秘伝の割り下で、焼くように煮るすき焼きが浅草今半流。ランチタイムサービスの「明治すき焼丼」と「ステーキ丼」は、浅草の隠れ銘丼とも…。納得の味をお届けいたします。

電 03-3841-1114
住 台東区西浅草3-1-12
営 11:30~21:30
休 年中無休



<http://www.asakusaimahan.co.jp/>

28 どぜう飯田屋 (合羽橋本通り)

どぜう料理 地図 P.16・B2



磨き込まれた籾敷きに胡坐をかいてどぜう鍋一刻文豪気分です

電 03-3843-0881
住 台東区西浅草3-3-2
営 11:30~21:30
休 水曜日、祝日は前後振替



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/iidaya.html>

29 中国小菜 龍圓 (国際通り)

中華料理 地図 P.16・B2



心を込めた手造り料理!食で幸福感の味わい、「浅草に来て良かった、また来たい」、これが、龍圓のモットーです。本格中国料理からデザートに至るまで、心を込めて、お出し致します。

電 03-3844-2581
住 台東区西浅草3-1-9
営 平日12:00~14:00、
17:00~21:00
日祝12:00~14:00、17:00~20:30
休 月曜日



<http://www.ryuen1993.com/>

30 月見草 (浅草並木通り)

シーフードレストラン 地図 P.17・C2



魚介類を中心とした旬の食材を取り入れたシーフードレストラン。一番の人気を誇るのは鮑のステーキ、水槽の中で生きているものをすぐに調理し丸ごと一つを鮑の肝で作った自慢のオリジナルソースをかけてどうぞ。

電 03-3841-8949
住 台東区雷門2-11-8
営 11:30~15:00
17:00~22:00
休 月曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/tsukimiso.html>

31 マノス

ロシア風レストラン 地図 P.17・B2



「ロール・キャベツ?いや!キャベツ・ロールです」。創業以来、作り続けて35年。元祖キャベツ・ロールといえば浅草マノス。料理は良い素材と美味しいものを作るという気持ち!今一度、おた召しあ〜れ〜!

電 03-3843-8286
住 台東区雷門2-17-4
営 11:30~22:30
休 火曜日



ただし平日15:00~16:30準備中
<http://www.5a.biglobe.ne.jp/~mns/index.html>

32 初小川 (雷門仲通り)

鰻蒲焼き 地図 P.17・B2



明治40年の創業以来継ぎ足し使っている辛口のタレを使った鰻は、注文を受けてからさばき、蒸してから焼く。江戸前風七輪の炭で焼いた鰻はムダな脂が落ち、身もふっくらやわらかで上品な味わいです。

電 03-3844-2723
住 台東区雷門2-8-4
営 平日12:00~14:00、17:00~
20:00 日祝17:00~20:00
休 不定休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hatsugawa.html>

33 茶寮 一松 (万太郎横町)

会席料理 地図 P.17・B2



ご宴会に、季節の色で盛り付けされた茶寮一松での会席料理はいかがでしょう。お昼のミニ会席や料亭ウエディングプランなどもご用意しております。しばし浮世を離れ、浅草ならではの粋なひと時をお楽しみ下さい。

電 03-3841-0333
住 台東区雷門1-15-1
営 11:30~23:00
休 不定休



<http://www.ichimatsu.co.jp>

34 和泉屋本店 (観音通り)

あられ、手焼せんべい、おかき 地図 P.14・C1



良質の食材(もち米・うるち米・醤油・天然塩等)を使った、あられ、手焼せんべい、おかきを製造しています。缶・和紙箱・竹籠の御進物セットが人気です。

電 03-3841-5501
住 台東区浅草1-1-4
営 10:30~19:30
休 木曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html>

35 和泉屋観音通り店 (観音通り)

あられ、手焼せんべい、おかき 地図 P.14・C1



このところ、堅焼の人气が復活しています。天日干しの「厚焼せんべい」。もち米の「風神雷神」。堅焼の定番げんこつ等、リピーターのお客が増えています。

電 03-3841-8385
住 台東区浅草1-1-6
営 10:30~19:30
休 木曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html>

36 浅草きびだんご あづま (仲見世通り)

きびだんご 地図 P.14・B1



江戸時代、観音様の参道・仲見世で繁昌した門前のきびだんごを再現しております。粋なにいさんと下町娘たちのきびだんご作りの実演もご覧下さい。夏の冷し抹茶(100円)や冬の甘酒(100円)も大評判です。

電 03-3843-0190
住 台東区浅草1-18-1
営 09:00~19:00
休 無休



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/kibidango.html>

37 熊野屋 (観音通り)

諸国名産珍味 地図 P.14-C1



ちょっと昔、よく食べたあの口が曲がるくらい塩辛い紅サケの切身、お茶漬け、お酒にぴったりの塩干ダラ、本場新島の本乾クサヤの干物等々が下町浅草でお求めいただけます。本場大分産の肉厚シタケも好評です。

電 03-3841-8089
住 台東区浅草1-19-10
営 10:00~18:00
休 木曜日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/kumanoya.html

38 おもちゃのサワダ (新仲見世通り)

玩具一般 地図 P.14-C2



昔ながらのオモチャヤです。ビー玉・面子・ペーゴマから、今話題のオモチャまで、品数豊富に取り揃えております。お値段もお勉強させて頂いております。皆様の是非の御来店をお待ちしております。

電 03-3842-7367
住 台東区浅草1-33-3
営 09:30~19:00
休 水曜日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/omocha.html

39 東京モード (新仲見世通り)

婦人・子供服 地図 P.14-B2



婦人服・子供服から舞台衣装・ダンスウェアまで、最新デザインの商品をサイズ豊富に取り揃えております。お値段はサイズに優しい下町価格。普段のオシャレに、ダンスやカラオケの発表会に、ぜひご利用下さい!

電 03-3841-3915
住 台東区浅草1-32-3
営 10:30~19:30
日祝10:00~19:30
休 無休



http://www.asakusa.gr.jp/shop/tokymode.html

40 桐生堂 (浅草メトロ通り)

組紐、和雑貨 地図 P.14-B2



当店は、商品も手作りですが内装も手作りで、材木を切ったりニスを塗ったり、気ままに楽しんでいます。竹を買って店の外側に取り付けました。下に風知草を置いて、なかなか良く出来たと思っています。

電 03-3847-2680
住 台東区浅草1-32-12
営 10:30~19:00
休 無休



http://www.asakusa.gr.jp/shop/kiryudo.html

41 べんがら (浅草メトロ通りと仲見世柳通りの角)

のれん 地図 P.14-B2



専門店ならではの品揃えで、柄・サイズも豊富に約500種類。のれんは部屋の入口に掛ける以外にも、タペストリー、カーテン、間仕切りとしても使えます。きつとお部屋にぴったりの1枚が見つかります。

電 03-3841-6613
住 台東区浅草1-35-6
営 平日10:00~18:00
土日祝10:00~19:00
休 第3木曜日



http://www.bengara.com

42 和泉屋仲見世店 (仲見世通り)

あられ、手焼せんべい、おかき 地図 P.14-B2



約100種類のあられ、手焼せんべい、おかきを販売しています。江戸情緒あふれるパッケージ(江戸童(わらべ)絵・日本人形・雷門)の手土産が人気です。

電 03-3844-2687
住 台東区浅草1-37-1
営 平日17:00~24:00
10:30~19:30
休 木曜日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/izumiya.html

43 ふじ屋 (井天山側)

てぬぐい 地図 P.14-B3



四季の草花、歌舞伎、歳時記などのオリジナル染絵でてぬぐいを額装したインテリアや、江戸時代より「そめぎれ染布」として暮らしの中で使われてきた江戸小紋などで、てぬぐいを生かした粋な暮らしをお楽しみ下さい。

電 03-3841-2283
住 台東区浅草2-2-15
営 10:00~18:00
休 木曜日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/fujiya.html

44 浅草九重 (仲見世通り)

あげまんじゅう 地図 P.14-B3



「浅草寺から三軒目」浅草九重はあげまんじゅうの実演販売のお店です。国産大豆を原材料とし、最高級のごま油を使用しています。日持ちのするお土産用のラインナップも充実し、国内はもちろんのこと、海外のお客様にも人気です。

電 03-3841-9386
住 台東区浅草2-3-1
営 09:30~19:00
休 無休



http://www.agemanju.co.jp/

45 常盤堂雷おこし本舗 (雷門通り)

雷おこしを主とする菓子 地図 P.14-B1



今も変わらぬ下町ならではの粋や人情にふれあう事の出来る浅草において、下町の心・伝統の味を守り続ける常盤堂。江戸銘菓「雷おこし」家を「おこし」名を「起こす」という縁起の良さから長い間、浅草のお土産として親しまれております。

電 03-3841-5656
住 台東区浅草1-3-2
営 09:00~21:00
休 無休



http://www.tokiwado.com/

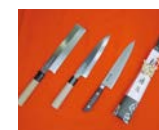
46 かね惣 (雷門柳小路)

刃物 地図 P.14-B1



プロ仕様から家庭用まで各種取り揃えております。創業(明治6年)以来、伝承されてきた古式鍛錬秘法の切れ味を一度お試し下さい。また、ご婚礼祝い、仏事のお返しなどにもご利用ください。

電 03-3844-1379
住 台東区浅草1-18-12
営 10:30~19:00
休 不定休



http://www.kanesoh.com

47 文扇堂雷門店 (雷門柳小路)

舞扇、うちわ等 地図 P.14-B1



扇専門店として当代で四代。各流派の舞踊家、歌舞伎の役者さん、芸者さんや落語家さんなど多種多彩な方にお越し頂いています。普通の扇や木版刷りの祝儀袋、うちわもあるお店です。気楽にお立ち寄りください。

電 03-3841-0088
住 台東区浅草1-20-2
営 10:30~18:00
休 毎月20日過ぎの月曜日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/bunsendo.html

48 文扇堂仲見世店 (仲見世通り)

舞扇、うちわ等 地図 P.14-B2



雷門店同様に、古典芸能のプロの方をはじめ多くのお客様に御愛顧頂いております。普通の扇や木版刷りの祝儀袋、うちわなども御用意しておりますので気楽にお立ち寄りください。

電 03-3844-9711
住 台東区浅草1-30-1
営 10:30~18:00
休 毎月20日過ぎの月曜日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/bunsendo.html

49 ミドリ屋 (公会堂横通り)

舞踊衣装 地図 P.14 - B2



舞踊衣装のことなら当店にお任せ下さい。豊富な品揃えと驚きの低価格で、きっとご希望の品が見つかります。その他、お稽古着・反物も多数取り揃えておりますので、是非一度お立ち寄り下さい。

電 03-3843-1441
住 台東区浅草1-30-11、浅草1-31-4
営 10:30~18:00
休 毎月第2・4火曜日
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/midoriya.html>



50 ミツ福ハシモト (新仲見世通り)

毛皮、革、婦人服 地図 P.14 - A2



当社は、大正3年毛皮専門店として浅草千束で創業。昭和20年に現在地に移転し、毛皮を中心に皮革製品、夏は麻・綿素材、冬はシルク・ウール・カンミヤ等の天然素材を活かした婦人既製服を扱っています。

電 03-3844-3441
住 台東区浅草1-30-6
営 10:30~19:30
休 不定休
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/hashimoto.html>



51 よのや櫛舗 (伝法院通り)

黄楊櫛、黄楊製品 地図 P.14 - A2



伝法院通りにあり浅草寺、六区方面から大変に便利です。小店舗ですがつけ櫛の種類も豊富で、また櫛やかんざしの使い方も丁寧にアドバイスさせて頂いております。是非一度御来店下さい。

電 03-3844-1755
住 台東区浅草1-37-10
営 10:30~18:00
休 無休
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/yonoya.html>



52 よ兵衛 (仲見世通り裏)

揚餅・お団子 地図 P.14 - B3



サクッと軽くお味はしっかり。昔懐かしい母の味「揚餅」を食べていただくため、無駄なものは一切加えず、素朴で香ばしい味を再現しています。お味は生醤油やしお、カレー、生醤油唐辛子など6種類。是非ご賞味あれ!

電 03-3841-0868
住 台東区浅草2-2-7
営 9:00~18:00
休 不定休
<http://www.agemochi-yohei.com/>



53 マツモト (新仲見世通り)

カバン・バッグ・サイフ 地図 P.14 - A1



江戸の心意気を感じてもらおうと、半纏リュックを創りました。お手持ちの布地からのお仕立てを中心にしています。あなただけの世界で一つのオリジナルリュックを作ってみませんか?お仕立て代1万円。

電 03-3842-2961
住 台東区浅草1-21-8
営 10:00~20:00
休 無休
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/matsumoto.html>



55 ネオ薬局 (馬道通り)

クスリ 地図 P.14 - C3



一般薬、保険調剤、健康食品、ヒノキ肌粧品、NOV、WELLA、4711Portugalなどを扱っております。お店にない商品はお取り寄せも可能です。ぜひ、お気軽にご相談下さいませ。

電 03-3841-5329
住 台東区浅草2-1-15
営 9:30~19:30
土 9:00~18:00
休 日曜祝日
<http://www.neo-ph.com>



56 浅草辻屋本店 (新仲見世通り)

和装履物 地図 P.16 - C1



浅草花柳界をはじめ、和装にうるさいお客様に愛され育てられて百年目。長く履いても痛くならず疲れない、熟達した職人の技が生きる鼻緒のすげ。「浅草好み」の履物を豊富な品数で取り揃えております。

電 03-3844-1321
住 台東区浅草1-28-1
営 10:00~19:00
休 無休
<http://www.getaya.jp/>



57 江戸金銀工芸もり銀 (オレンジ通り)

銀製品全般 地図 P.14 - A2



日本の金銀工芸は西暦600年代より始まり、江戸時代に入って花開きました。現在もその時代からの手法を引き継いで、銀の食器類・アクセサリー等自家製作販売をしております。日本の伝統文化を表す品々と自負しております。

電 03-3844-8821
住 台東区浅草1-29-6
営 10:30~18:30
休 無休
<http://www.moriginki.co.jp>



58 コマチヘア (第一店・新仲見世通り、第二・三店・仲見世通り) かつら・頭飾品 地図 P.14 - B2, P.14 - B3, P.16 - C1



大正14年創業以来、職人気質の「かつら」づくりに徹しています。日本髪から男女洋かつら、ヘアピース、余興かつら、かんざしまで、豊富に取り揃えております。舞台化粧品も、お気軽にご相談ください。

電 03-3841-8191 (第一店)・5523 (第二店) 7434 (第三店)
住 台東区浅草1-28-3 (第一店)・1-31-1 (第二店) 2-3-1 (第三店)
営 10:30~19:00 (第一店)・09:30~19:00 (第二店) 09:30~18:00 (第三店)
休 無休
<http://www.komachi-hair.co.jp/>

59 宮本卯之助商店本店 (吉野通り)

太鼓・神輿、祭礼用具 地図 P.15



文久元年(1861年)創業、伝統的な製法を頑なに守り続け、その華麗さ、堅牢さには定評があります。また、邦楽教室を行う「宮本スタジオ」や世界の太鼓資料館「太鼓館」など、様々な活動にも取り組んでいます。

電 03-3873-4155
住 台東区浅草6-1-15
営 09:00~17:00
休 土日祝日
<http://www.miyamoto-unosuke.co.jp>



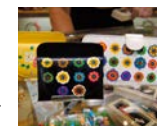
60 デイジー (新仲見世通り)

バッグ、小物 地図 P.16 - C1



魅力的な貴女をより輝かせるバックと小物。デイジーはそんな貴女にピッタリ!カラフルな品揃えで心までウキウキ間違いナシです。オリジナル品を中心としたオサイフや札入れも個性的な貴女にピッタリ!特注・別注・修理も大歓迎です。

電 03-3847-8118 (FAX共通)
住 台東区浅草1-22-10
営 10:00~19:30
休 不定休 2ヶ月に1回ほど
<http://www.asakusa.gr.jp/shop/deiji.html>



61 渡辺眼鏡商店 (ためき通り)

めがね 地図 P.16 - C1



創業明治20年の眼鏡専門店です。オリジナルフレーム、アンティークフレーム、眼鏡ケース、眼鏡チェーンなど他所には無いものをお探しの方はちょっと覗いてみて下さい。眼鏡修理も承っております。

電 03-3841-7466
住 台東区浅草1-16-7
営 09:30~19:00
休 第1・3火曜日
<http://www.watanabemegane.com>



62 すずや (西参道商店街)

演劇、舞踊小道具 地図 P.16 - C2



時代劇や踊りに興味のある方、いろいろな小道具が並んでいます。近くにお出かけの時にはお気軽にお立ち寄り下さい。

電 03-3844-3798
住 台東区浅草2-7-13
営 10:00~18:00
休 火曜日



http://www.asakusasuzuya.co.jp/

63 めうがや (言問通り)

足袋、祭用品 地図 P.16 - C3



“めうがや”と書いて「みょうがや」。旧仮名で“どぜう”を「どじょう」と読むのと同じです。夏に麻足袋、柄足袋も多種揃っています。お祭には、オリジナルの祭用品で粋にキメて下さい。

電 03-3841-6440
住 台東区浅草2-27-12
営 10:00~19:00
休 水曜日



http://www.kodasho.co.jp/

64 宮本卯之助商店西浅草店 (国際通り)

太鼓・神輿、祭礼用具 地図 P.16 - B1



文久元年(1861年)創業、伝統的な製法を頑なに守り続け、その華麗さ、堅牢さには定評があります。また、邦楽教室を行う「宮本スタジオ」や世界の太鼓資料館「太鼓館」など、様々な活動にも取り組んでいます。

電 03-3844-2141
住 台東区西浅草2-1-1
営 9:00~18:00
休 年中無休



http://www.miyamoto-unosuke.co.jp/

65 ヤマダの家具 (合羽橋通り)

家具・内装工事・リフォーム 地図 P.16 - A2



飲食店のイス・テーブルの製造販売と内装工事を承っております。最近ではイスの張替、リフォーム工事等、大変好評です。お見積りはもちろん無料ですので、大小にかかわらずどうぞご相談ください。

電 03-3843-6656
住 台東区松が谷3-2-12
営 9:00~17:30
休 日曜・祝日



http://www.yamada-no-kagu.jp/index.html

66 今昔きもの 龍巳(胡蝶) (オレンジ通り・伝法院通り角)

着物 地図 P.16 - C2



胡蝶では、大正・昭和のアンティーク着物から、最近のリサイクル着物・帯などを格安にて販売しております。また、本店・龍巳にて、日本舞踊の貸衣装・かつらのレンタルも承ります。

電 03-3843-7606
住 台東区浅草1-39-11
営 10:30~19:00
休 無休



http://www.asakusa.gr.jp/shop/kocho.html

67 龍昇亭西むら (雷門通り)

和菓子司 地図 P.17 - C2



看板の栗むし羊かんはもちろん、大桃山金龍、東京かすていら、昇り鮎など浅草の催事と、季節に因んだ品々は大人気です。創業は江戸中期と古く、安藤広重の「雷門前図」にもお店が描かれています。

電 03-3841-0665
住 台東区雷門2-18-11
営 09:00~20:00
休 不定休



http://www.asakusa.gr.jp/shop/nishimura.html

68 花鈴 (雷門仲通り)

生花店 地図 P.17 - B2



浅草の催事に合わせた商品を販売しています。また、お持ちのパソコンからお花の注文が出来ます。(http://www.fsonline.jp) 御注文の際にはプレミアムコード(KBA08900)を是非入力して下さい。

電 03-3845-1187
住 台東区雷門2-8-4
営 09:00~20:00
日祝09:00~18:00
休 無休



http://www.asakusa.gr.jp/shop/hanasuzu.html

69 市川とうふ店 (万太郎横町)

豆腐 地図 P.17 - B2



浅草の老舗飲食店への御を中心に、国産大豆にこだわり手作り豆腐一筋三代にわたるお店です。店頭での販売ではなく“おぼろ豆腐”が人気です。水にまったくさらさない、大豆風味豊かな味を一度御賞味下さい。

電 03-3841-1357
住 台東区雷門1-14-3
営 5:00~18:00
13:00~16:00は休憩
休 水曜日



http://www.asakusa.gr.jp/shop/tofu.html

70 宗舟 (浅草消防署手前右入る)

木彫刻 地図 P.17 - B2



初代より百年以上にわたり社寺、仏像、置物などの木彫刻を専門に手掛けてきました。一階はギャラリーで、大黒様や聖観音菩薩など仏彫刻、根付け、小盆なども展示しております。お気軽にお立ち寄り下さい。

電 03-3845-0458
住 台東区寿4-12-2
営 10:00~17:00
休 日曜日・祝日



http://so-syuu.jp

71 宝研堂 (江戸通り駒形どぜう裏)

書道用品専門店 地図 P.17 - B2



ご愛用の硯を研ぎ直し目立てをします。面を整地し直し厳選された砥石をかけ、仕上げに丸一日かけます。これを行うのと行わないのでは、使用感、見た目にも驚くほどの違いが出ます。是非一度お試し下さい。

電 03-3844-2976
住 台東区寿4-1-11
営 平日9:00~18:00
第1・3日曜10:00~17:00
休 第2・4・5日曜、祝日



http://www33.ocn.ne.jp/~houkendou/

72 グリーンジャケット

こだわりのゴルフ用品 地図 P.17 - B1



梅雨時のゴルフの必需品!夏場や雨のゴルフでグリップが滑りませんか?ゴリラゴールドが滑りを全て解決します。(全国販売店募集中) 他所で見られないゴルフグッズをいろいろ揃えています。

電 03-3847-0871
住 台東区寿3-12-5
ロワール浅草202号
営 10:00~19:00
休 日曜日・祝日



http://www.green-jacket.co.jp/



73 村石電気工事 (仲見世会館そば)

電気工事業 地図 P.14-B2



右の写真は当社が電気工事をした、汐留シティセンタービル41階のFISHBANK(フランス料理店)です。このような工事を手かけ、また特殊ランプ等も販売しています。是非一度お立ち寄り下さい。

電 03-3845-2345
住 台東区浅草1-32-9
営 08:00~17:00
休 日曜日



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/muraishi.html>

74 有限会社さとう

厨房用品・店舗設計・施工・リフォーム 地図 P.16-A1



店舗・リフォームのことなら全てお任せください。特にメンテナンスにおいては、より早く修理にかかろうと心掛けております。お店・お住まいの事で疑問があったら、どんなささいな事でもご相談ください。納得のいく対応をさせていただきます。

電 03-3845-4751
住 台東区寿1-17-6



<http://www.asakusa.gr.jp/shop/sato.html>

75 ホテルサンルート浅草 (田原町駅前・国際通り沿い)

ホテル業 地図 P.17-A2



田原町駅から徒歩1分特に出張のお客様には、気取らず、それでいて質の高いサポートを第一と考えております。また、お食事とお飲み物は24時間"jonathan's"が提供致します。装い新たになったお部屋を是非お試しください。

電 03-3847-1511
住 台東区雷門1-8-5
営 24時間営業
休 無休



<http://www.sunroute-asakusa.co.jp/>

浅草文化観光センター



台東区浅草文化観光センターは、浅草寺を中心とする浅草の文化的遺産の保護・再発見に努めるとともに、広く全国に紹介するための施設。浅草の持つ特有の庶民文化や行事等の故事来歴などを紹介している。2012年4月20日(金)にリニューアルオープンしました。開館時間午前9:00~午後8:00。(年中無休)

台東区観光ボランティアガイド

台東区では、観光に来られた方の案内役として「観光ボランティアガイド」制度を設けています。利用できる人数は、2~3名の小グループから団体まで幅広く、「浅草寺を中心とした思わぬ発見コース」など、さまざまなご相談に応じてコースを設定してご案内しています。台東区観光ボランティアガイドに関する詳しいお問い合わせ、お申し込みは次のところまで。

台東区観光ボランティアガイド事務局

☐ TEL&FAX 03-3842-5599 ☐ ホームページ <http://www.tctv.ne.jp/kankou/>

槐の会からのお知らせ

浅草槐の会(あさくさえんじゅのかい)は、浅草寺のご本尊の聖観世音菩薩が、推古天皇36年(628年)3月18日、隅田川で示現され、槐の木(現在の駒形堂あたり)に安置されたといういわれから「浅草槐の会」と称しました。浅草槐の会では、楽しい浅草情報を、ホームページ、瓦版、などで紹介いたしております。また、四季折々の浅草を自由に、楽しく散策していただきたく、地図、歳時、名所、旧跡を中心に編さんした『日本の扉浅草』を刊行いたしております。この冊子が、皆様の浅草散策のお役に立てば幸いです。



えんじゅ
浅草槐の会事務局

〒111-0032 東京都台東区花川戸2-11-4
有限会社アイルジャパン内

※この冊子は、槐の会会員店舗にて無料配付しております。

